

ホキ徳田 懐かしいAmerican Songs トーク&ライブ

弾き語りのレパートリーは、なんと1000曲以上！！
日本最高齢!? 元気なピアノ弾き語りプレイヤー



<プロフィール>

米国の文豪故ヘンリー・ミラー夫人としても有名なピアニスト・ジャズ歌手。

3歳の頃からピアノを始め、絶対音感の教育を受け、10歳からはチャペルセンタークワイヤコーラス隊に入り、声楽の教育も受ける。

高校卒業後はカナダへの音楽留学を行い、ピアノマスターコース、作曲法を学び、帰国後はタレントとしてデビュー。コーラスグループ“スリーバブルス”の一員として、テレビをはじめ、映画・ミュージカルでも活躍。クラウンレコード、CBSソニーからレコードもリリースされる。

その後ハリウッドへ歌手として渡米し、チセ/レコード(現在のモータウン)からレコードリリース。全米ツアー・テレビ出演などの後に、文豪「ヘンリー・ミラー」と結婚。結婚後もアメリカ音楽家協会に所属し、弾き語り演奏を続ける。

80年ごろからLAと東京でナイトクラブを経営し、芸能活動から距離を置く。最近では、“即興プレイは老体に好い”とスーパー色ジャズ(正道と少し違う)の弾き語り(フリーハンドピアノ演奏)の仕事を再び始め、ディナーショー、トークショー、ジャズライブ等に出演している。

ホキ徳田 懐かしいAmerican Songs トーク&ライブ

<トーク&ライブ構成案>

トーク

25年間アメリカで生活をして、実際に体験した、「日本人の不思議」や「海外生活の醍醐味」、またヘンリー・ミラーの素顔のお話・・・

なにも決め事なくその場の感性での演奏
ホキ徳田オリジナルの演奏法・“フリーハンド奏法” “スーパー色ジャズ”

誰にも真似出来ない、毎回違うフィーリングで弾く自身のJazz(スーパー色ジャズ)
同じフレーズで弾かない、歌わないようにすることがセラピーである。

昔のクラシック浸けの生活が嫌いだったことから、
自身で編み出したユニークかつ自由な演奏スタイル。
以前はステレオタイプが主流だった日本では受け入れられず、
現代の若者から理解されるだろうと再び始めた。

実際に、会場のお客様から直接リクエストを受けて、
その場で演奏することが可能です！

<一行人数>

3名(本人、マネージャー、制作)

<会場条件>

ピアノがあることが必須。出来ればフルコン・セミコンが希望

<出演料など>

詳細に関しましては、弊社営業担当 山元 までお問い合わせ下さい。